

東金市教育委員会会議録

令和2年11月（定例会）

1 日 時 令和2年11月16日（月） 午後2時開会

2 場 所 東金市役所 5階大会議室

3 招 集 者 東金市教育委員会 教育長 飯田 秀一

4 議 題 議決事項

第1号議案 教育委員会事務に係る点検・評価報告書について

第2号議案 行事の後援の承認について

第3号議案 市議会提出議案に関する意見聴取について

(1) 東金市立小学校設置条例の一部を改正する条例の制定について

(2) 指定管理者の指定について（東金文化会館）

(3) 指定管理者の指定について（東金アリーナ外3スポーツ施設）

報告事項

1 東金市教育振興基本計画の策定方針について

2 令和3年東金市成人式について

3 諸報告

5 教育長及び出席委員

教育長 飯田 秀一

委 員（教育長職務代理者） 鈴木 正明

委 員 石田 絢子

委 員 山下 美紀

委 員 石川 貢彦

6 出席職員

教育部長 石渡 淳一 教育総務課長 鈴木 健太郎

学校教育課長 上之藺 和朗 生涯学習課長 岩瀬 保雄

スポーツ振興課長 佐久間 英郎 中央公民館長 廣瀬 惣一

東金図書館長 片岡 一徳 教育総務課主幹 飯塚 好男

教育総務課庶務係長 川崎 一郎 教育総務課主査 小山 和哉

◎開 会

午後２時、飯田教育長より開会が宣告された。

◎日程第１ 会議録署名委員の指名

飯田教育長より石田委員を指名した。

◎日程第２ 令和２年１０月２０日開催の会議報告

飯田教育長より令和２年１０月２０日開催の東金市教育委員会定例会の会議録について意見を求めた。

全員異議なし

◎日程第３ 議件

○第１号議案 教育委員会事務に係る点検・評価報告書について

飯田教育長より教育委員会事務に係る点検・評価報告書について事務局に説明を求めた。

教育総務課長より教育委員会事務に係る点検・評価報告書について説明した。

<説明概要>

本件は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第２６条第１項の規定による教育委員会事務に係る点検・評価報告書を作成し、議会に提出すること等について審議をお願いするもの。

山下委員

２２頁、城西幼稚園の道德教育の推進関係についてです。「特色ある道德教育推進校として年間を通して」という文言の先に「県の」という言葉を加えると具体的で伝わりやすいと思います。

それから、こちらの研修の冊子などが教育委員会に届いていると思いますので、是非ご覧になっていただけると、幼稚園の日頃からの実践に基づいた研究や連携、教育の在り方などが見えてくるのではないかと思います。

学校教育課長

本年度当初、県の特色ある道德教育推進校ということで城西幼稚園、一般公開も予定しておりましたけれども、あいにくコロナ禍の影響で発表の機会がなくなってしまったという経緯があります。

ただ、現場としては引き続き、継続的な研修を行うということも伺っておりますし、

まとめの資料等もきちんと作成されているということでございますので、山下委員のおっしゃられたとおり、何かの折にこういったことを周知して参りたいと思います。

石田委員

この評価報告書には実績、こういう取組をしましたということが書かれていますが、私はむしろ、その課題の方に興味があります。

実績を踏まえて、こういった課題を持ちました、その課題を例えば次年度どのような形で変えていく、あるいは善処していくというのは、次年度の評価報告書が出てきたときに突き合わせをしないと分からないというようなことなののでしょうか。この課題の扱い方はどのようになっているのかなと思いました。

各項目について全部、今後の課題の記載があります。例えば、23頁に道徳教育に関して、考え議論する道徳の授業展開から道徳に対する実践力を高めていきたい、と課題として書かれていますが、この実践力を高めるために何をしたのかとか、何をするのかとか、そういったところはどのようにこれからみていったらよいのかなと。

教育総務課長

取組があって、結果が出て、今後どのようにしていくのか、PDCAという形で進めていくべきところ、これが整っていないところが随所にみられるという御指摘になりますでしょうか。

石田委員

文章ということではなく、要望、思うだけならば何とでも文字にできますので、そうではなく、文字にしたものがどういった形で目に見えてくるのかな、その目に見えるものは私達はどのようにして見えるのかなということをお聞きしたかったです。

教育長

十分には理解できないかもしれませんが、例えば、23頁でみますと特別の教科道徳について研究授業を公開し、とあります。

ですから、具体的な手立てとすれば、この授業展開から実践力を高めていくように、授業を通して実践力を高めていくのだというように捉えていただければありがたいと思います。

これ以外にもこのようなところは多々ありますが、具体化の手立てについては、今後さらに事務局並びに関係当局において修正できるものは修正していきたいと考えております。

石田委員

授業展開からということでもありますので、これを受けて次年度、各学校の先生方はこういった授業展開を心して進めていくというふうに理解すれば良いわけですね。

全員一致で原案どおり可決した。

○第２号議案 行事の後援の承認について

飯田教育長より行事の後援の承認について事務局に説明を求めた。

教育総務課長より行事の後援の承認について説明した。

<説明概要>

本件は、令和２年１０月１４日付けで団体名「横瀬町バイオリン・プロジェクト実行委員会」から申請のあった行事の後援の承認について審議をお願いするもの。

石田委員

千葉県内の他のエリアでの実施はありますか。

教育総務課長

千葉県では初めてになります。もともとは埼玉県横瀬町の応募型の事業として始まって、茨城県内で１件行われています。

石田委員

参加費が２４，０００円ということですので、必ずしもボランティア的な行事ではないというふうに思います。

音楽の普及に関してはとても良い行事だと思いますが、実績がもっと見えると後援しやすいですね。それから、まだ東金文化会館の予約がなされていないということですし、なかなか難しいところですね。

教育長

参加希望者２０人程度、１人２４，０００円という内容です。バイオリン教室は市内でも開かれていますよね。

鈴木委員

山武エリア全域を対象とする行事として２０人という人数、これは教育委員会が後援する行事としては少ないのではないかと思います。

石川委員

今でている意見に私はほぼ賛成したいと思います。

一方で、仮に不承認とするのであれば、後援の基準に照らしてその理由を明らかにする必要があると思います。

基準に照らして、明確に該当するものがあればそれをもって不承認とすることによってと考えます。

教育長

これ以上の資料はないですね。事務局で申請者にこの行事のさらに詳しい資料を送ってもらうなりして、再度、この会議で諮るということも考えられます。

申請書に記載のある他の団体に申請がなされていないというようなこともあります。

石田委員

石川委員の意見のなかにもありましたが、まずは後援の基準に当てはまるかどうかということだと思います。

また、人数についても既に触れられていますが、山武エリア全体で参加予定人数20人が東金市のこども達の音楽教育のために果たしてどれくらいプラスになるのかということもあります。

教育総務課長

石川委員、石田委員からございました後援の基準に関しまして、後援の基準である東金市教育委員会行事の後援に関する規則の第3条第1項第1号に市の教育施策の推進上有益であると認められるものとされておりますことから、人数を不承認の理由とすることは考えられるところです。

教育長

申請書に記載のある他の団体に申請がなされていないや東金文化会館の予約がなされていないというようなこともあります。これらを含め、主催者にさらに詳細について提出を求め、その後に再度、この会議で審議することでどうでしょう。

本件については、保留としたいと思いますがいかがでしょうか。

全員一致で保留とした。

○第3号議案 市議会提出議案に関する意見聴取について

- (1) 東金市立小学校設置条例の一部を改正する条例の制定について
- (2) 指定管理者の指定について（東金文化会館）

(3) 指定管理者の指定について（東金アリーナ外３スポーツ施設）

飯田教育長より市議会提出議案に関する意見聴取について事務局に説明を求めた。

教育総務課長、学校教育課長、生涯学習課長及びスポーツ振興課長より市議会提出議案に関する意見聴取について説明した。

<説明概要>

本件は、市長が令和２年第４回東金市議会定例会に提出する議案を作成するに当たり、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第２９条の規定により教育委員会に意見を求められたことから、東金市教育委員会組織規則第３条第３号の規定により審議をお願いするもの。

(1) 東金市立小学校設置条例の一部を改正する条例の制定について

全員異議なし

(2) 指定管理者の指定について（東金文化会館）

全員異議なし

(3) 指定管理者の指定について（東金アリーナ外３スポーツ施設）

石田委員

３６頁の東金アリーナについてですが、４の債務負担額です。令和３年度から令和７年度までのうち５年度から７年度までは同額ですが、その上の３年度、４年度は額が多くなっています。これは施設整備の関係で多くなっているのでしょうか。

スポーツ振興課長

債務負担額を設定するに当たりましては、平成３０年度の利用者数をもとに利用料金収入を算定し、これをベースとして決めておりますが、令和３年度、令和４年度につきましてはコロナ禍の影響を考慮しております。令和３年度については平成３０年度の利用者数の３０％減、令和４年度については２０％減、このような考えのもとで額が異なっております。

鈴木委員

東金文化会館それから東金アリーナ、これらの指定管理者の指定がこのような形で

進んでいることを大変良かったなと思っております。

評価をされたのが3点と書かれてあります。様々な文化事業やスポーツ事業などを共に進めていく姿勢、それから利用者の安全確保への意識、防災拠点施設の対応。これらの3点が評価されたということでありますけれども、先ほどスポーツ振興課長の説明にもありましたが4点目として私が思っているのは、やはり東金文化会館も東金アリーナも東金市と信頼関係をしっかりと築いて、東金市と密接に連携をしていくということ、これが非常に大事だと思います。

このような人材は一朝一夕では育てられませんので、このように同じところに指定が続いていくという方がいいのではないかなと思っておる1人でございます

このままの指定管理者制度というのが続くのであれば、特別に具合の悪いものが出てきたならば話は別ですけれども、そうでない限り、人材育成という面からも指定が継続していくという方が良いのではないかな、ですから今回は非常に良い方向に進んだなと思っているところです。

全員異議なし

◎日程第4 報告

○1 東金市教育振興基本計画の策定方針について

教育総務課長

次期教育振興基本計画について、現在の進捗状況とこれからの方針を御説明させていただきます。

お手元の次期教育振興基本計画策定についてを御覧ください。

委員の皆様ご承知のとおり、現行の教育振興基本計画の計画期間が今年度、令和2年度をもって満了いたしますことから、今年度内に次期計画を策定しなければなりません。

また、市の最上位計画である東金市総合計画の計画期間も、今年度で満了することから、策定に当たっては、両者の整合を図りながら進めていくことが求められます。

今年度当初より現行の計画の総括、東金市を取り巻く環境、それに伴う課題の整理を行ってまいりました。

そして、今月上旬に、現在、同時進行で策定中であります東金市次期総合計画に記載すべき教育分野の方針・事務事業案等を、教育委員会の各課から市の企画課に提示いたしました。

お手元の資料の②まで進んでいる状況でございます。

今後は、市の企画課主導のもと、教育施策を含めた市全体の計画であります東金市次期総合計画について、例えば、石田委員に御参加いただいている総合計画審議会、教育長・教育部長が参加

しております総合計画策定会議などにより内容を精査いたしまして、市全体の計画の素案を策定いたします。

その後、市民の皆様からの御意見を伺うパブリックコメントを経て、東金市次期総合計画を策定した上で、総合計画の教育施策に係る部分を再掲する形で、次期教育振興基本計画を策定したいと考えております。

○ 2 令和 3 年東金市成人式について

生涯学習課長

令和 3 年東金市成人式につきまして、御説明させていただきます。資料の 4 1 頁をお願いします。

成人式の開催につきましては、成人を迎える市内各中学校の卒業生により構成する成人式実行委員会により、会議を重ね協議してまいりました。

9 月の教育委員会会議におきましては、式典の回数は 1 回とし、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3 密にならないよう配慮して実施する旨を報告させていただいておりますが、今回は、当日の概要が整いましたので、御報告させていただきます。

名称は令和 3 年東金市成人式、主催は東金市、東金市教育委員会及び東金市成人式実行委員会でございます。

実施日時は令和 3 年 1 月 1 0 日日曜日の午前 1 1 時から正午まで、実施場所は東金文化会館大ホールでございます。

対象は、本市在住の令和 3 年成人者 6 0 7 人でございます。

当日の流れといたしましては、午前 1 0 時より受付開始、1 1 時より式典と記念イベントを行います。

受付の開始時間につきましては、遅くできないかどうかを実行委員会で協議して参りましたが、新型コロナウイルス感染対策のため、参加者の全員の検温や手指の消毒、また受付時に名前や連絡先を確認するため時間を要すること。また密にならないよう受付時間の幅をもたせることが必要との判断から、例年同様の時間といたしました。

式次第は、記載のとおりでございます。なお、今回は検温、手指の消毒に加え、会場内が密にならないよう配慮するため、式典の参加者は本人のみとして保護者の同席は御遠慮いただくこと、また、来賓の招待者の範囲につきましても、現在検討しているところでございます。

石田委員 初めて参加させていただいたときには、市内４つの中学校の卒業生が主たる参加者であって、例えば、市内在住の外国の方とか、あるいは転入してきた方とかがちょっと参加しづらいのかなと思って意見を申し上げたこともあるのですが、実行委員会の方たちが頑張っているいろいろな準備をされているようですので、今はこういった形の成人式もあるのかなと思っています。

鈴木委員 参加者は本人ということですが、座席指定をするような方法はあるのでしょうか。

生涯学習課長 例年ですと約４００人が参加されます。個人の指定は難しいので、現在検討しているのはブロックごと、例えば出身の中学校ごとにまとまっていただくですとか、良い方法を考えているところです。

山下委員 記念イベントの案内についてですが、「市内中学校４校の」５年前の私たち、というように具体的に明記すると、参加者にどのような内容なのか伝わるので良いと思います。

石川委員 楽しみにしております。準備は大変ですけれどもよろしく願いいたします。４中学校卒業以外の方々へ引き続き御配慮をお願いいたします。

○ ３ 諸報告

(1) 飯田教育長 教育長行事予定（１１月・１２月）について、資料に沿って説明した。

(2) 教育部長 令和元年度一般会計及び特別会計の決算審査の結果等について、説明した。

(3) 学校教育課長 コロナ禍における学校行事の状況や中学生の進路指導の状況等について、学校教育課行事計画（１１月・１２月）に沿って説明した。また、長欠不登校の状況について、資料に沿って説明した。

令和３年度東金市立幼稚園入園応募者数について、資料に沿って説明した。

(4) 生涯学習課長 生涯学習課行事計画（１１月・１２月）について、資料に沿って説明した。

(5) スポーツ振興課長 スポーツ振興課行事計画（１１月・１２月）について、資料に沿って説明した。

１０月に開催されたスポーツ大会の結果について、資料に沿って説明した。

(6) 中央公民館長 公民館行事計画（１１月・１２月）について、資料に沿って説明した。

(7) 東金図書館長 図書館行事計画（１１月・１２月）について、資料に沿って説明した。

また、本の除菌機の設置について説明した。

◎閉 会

午後３時５５分、飯田教育長より閉会が宣告された。